

平成 28(2016)年度 教育デザインセンター年報

1. 本年度の運営体制

1) スタッフ

センター長 高木まさき

専任教員

大島 聡, 野中陽一, 石塚 等, 大内美智子, 佐野 泉, 米澤利明, 脇本健弘

兼務教員

青山浩之 (学校教育課程 課程長)

棚橋信明 (大学院運営委員長)

津野 宏 (附属高度理科教員養成センター)

客員教授

持田訓子 (神奈川県立総合教育センター)

柳澤尚利 (横浜市教育委員会事務局)

椎名美由紀 (川崎市総合教育センター)

山内康敬 (相模原市立総合学習センター)

関口 満 (横須賀市教育研究所)

主任研究員

山本金五, 福島繁

事務補佐員 山口綾香(edu-design@ml.ynu.ac.jp, 045-339-3481)

2) 部門構成

実践デザイン部門と研究デザイン部門の2部門で構成している。

3) 地域連携体制

神奈川県立総合教育センターを始め, 横浜市教育委員会事務局, 川崎市総合教育センター, 相模原市立総合学習センター及び横須賀市教育研究所, との間で連携協定を結んでいる。

2. 地域連携事業

1) アドバイザリースタッフ派遣事業

- ・アドバイザースタッフ登録者名簿（別紙資料1）
- ・アドバイザースタッフ派遣実績（別紙資料2）

2) 連携研修講座

①「学習指導要領の改訂の方向性」研修講座

日 時：平成28年8月20日（土）13:30～16:30

受講者数：155名

講師：文部科学省 初等中等教育局 田村 学 視学官

学習指導要領改訂の方向性、アクティブ・ラーニングの視点とカリキュラム・マネジメントについて学ぶとともに、グループワークにおいて子供の主体的な学びと教師の支援をテーマに協議し、アクティブ・ラーニングについて考えた。

②「発達障害のある子どもの行動問題への支援」研修講座

日 時：平成28年8月23日（火）9:30～12:30

受講者数：109名

講師：横浜国立大学教育人間科学部 渡部 匡隆 教授

子どもの行動問題を理解する手立てとして、行動の直前および直後の状況と、子どもの行動との因果関係を分析する方法（ABC分析法）について理解した。そして、実際の行動問題について、ビデオを視聴しながらインターバル記録法を用いて記録し、ABC分析法にあてはめ検討を行った。

③「授業デザイン」研修講座

日 時：平成28年8月23日（火）13:30～16:30

受講者数：53名

講師：横浜国立大学教育人間科学部 有元 典文 教授

最新の学習理論にもとづいた授業デザイン・活動デザインの考え方を学ぶとともに、インプロ活動を中心としたワークショップやディスカッションを通して、リスクを減らす支援に必要な学習環境デザインの視点で授業づくり、活動づくりを考えた。

3) 講義，公開講座

①学校教育最前線

教養科目「学校教育最前線」（対象学部：共通、対象学年：1～4）

< 講義テーマ一覧 >

1	4月12日(火)	野中 陽一	教授・教育デザインセンター	ガイダンス、日本の教育課題
2	4月19日(火)	野中 陽一	教授・教育デザインセンター	英国、フィンランド、中国の教室から何を学ぶか
3	4月26日(火)	石塚 等	教授・教育デザインセンター	学習指導要領改訂の動向
4	5月10日(火)	石塚 等	教授・教育デザインセンター	教育に関する国際調査の概要
5	5月17日(火)	持田 訓子	客員教授・神奈川県教育委員会	インクルーシブ教育
6	5月24日(火)	関口 満	客員教授・横須賀市教育委員会	地域と連携した授業づくり
7	5月31日(火)	山内 康敬	客員教授・相模原市教育委員会	豊かな人間関係をはぐくむ特別活動
8	6月 7日(火)	柳澤 尚利	客員教授・横浜市教育委員会	これから求められる教員としての資質・能力の育成
9	6月 14日(火)	椎名 美由紀	客員教授・川崎市教育委員会	情報モラル教育
10	6月 21日(火)	関口 満	客員教授・横須賀市教育委員会	問題解決的な過程を重視した授業づくり
11	6月28日(火)	椎名 美由紀	客員教授・川崎市教育委員会	教育の情報化の取り組み
12	7月 5日(火)	柳澤 尚利	客員教授・横浜市教育委員会	アクティブ・ラーニングにおける教師の役割
13	7月12日(火)	持田 訓子	客員教授・神奈川県教育委員会	発達援助の視点をもった共感的な対話
14	7月19日(火)	山内 康敬	客員教授・相模原市教育委員会	考え議論する特別の教科道徳
15	7月26日(火)	野中 陽一	教授・教育デザインセンター	まとめ・最終レポート

②教育実践学入門

火曜日 第4時限 13時00分－14時30分

< 概要 >

「教育実践学入門」では、これらの教育はどうあるべきか、教育実践に関する取り組みを知ることで考えていきます。具体的には、小学校、中学校、高校、校外での学び、大学教育から大人の学習まで、教育に関する様々な現場に関する話をしていきます。これらをふまえて議論を行いながら、教育実践に関する理解を深め、今後の教育のあり方について自分なりの考えを持つことを目標とします。

<日程・内容>

日程	タイトル	担当
4月12日	ガイダンス、教育実践とは何か	脇本
4月19日	授業づくりを考える	山本
5月10日	学級経営とは	山本
5月17日	学力向上の取り組み	山本
5月24日	総合的な学習とは	大内
5月31日	総合的な学習の実際：地域・保護者との連携	大内
6月7日	総合的な学習のカリキュラムを考える	大内
6月14日	児童生徒指導（現状）	佐野
6月21日	児童生徒指導（特別活動との関わり）	佐野
6月28日	児童生徒指導（教育相談）	佐野
6月28日	高等学校の現状	福島
7月5日	専門学校の学び	福島
7月12日	大学での学び	福島
7月19日	大人の学び	脇本
7月26日	まとめ：これからの教育実践を考える	脇本

③教職実践演習

経済学部・教育人間科学部人間文化課程（担当：福島繁先生）、理工学部（担当：脇本健弘）を対象に実施。

○対面講義（クラス別）

10月14日（金）「教職履修カルテによる省察」

10月21日（金）「教職について（討論）」

12月16日（金）第15回 まとめ

○対面講義（全体で実施。教育人間科学部の他専攻も含む）

11月11日（金）「神奈川県インクルーシブ教育・特別支援教育の現状と課題」

元神奈川県立平塚盲学校校長 名執 宗彦先生

11月18日（金）「神奈川県の教育の現状と初任者教員に期待すること」

神奈川県立総合教育センター所長 北村 公一先生

11月25日（金）「これからの公教育と学校外教育のあり方」

ベネッセ教育総合研究所理事長 新井 健一先生

※校友会と連携

○学校観察

10月31日（水）学校見学1：神奈川県立保土ヶ谷高等学校

11月9日（月）学校見学2：神奈川県立藤沢工科高等学校

4) 教員免許状更新講習

平成 28 年 8 月 4 日（木）、9 日（火）に必修科目「教育の最新事情」を開講した。9 日（火）は神奈川県立総合教育センター、横浜市教育委員会、川崎市総合教育センター、横須賀市教育研究所、相模原市立総合学習センターと大学をテレビ会議システムで結び、開講した。

最終的な受講者数は、以下の通り。

定員	791名
申込	725名
出席	716名
欠席	9名

会場：横浜国立大学 398／400（出席／定員）

会場：神奈川県立総合教育センター 65／66

会場：横浜市教育委員会事務局 花咲研修室 99／100

会場：川崎市総合教育センター 74／100

会場：相模原市立総合学習センター 43／45

会場：横須賀市教育研究所 37／80

5) 全県指導主事講習

平成 28 年 4 月 13 日（水）に、「次期学習指導要領等を含めた最新の国の動きについて」～「教育課程企画特別部会 論点整理」を中心に～（石塚 等教授）の講義を実施した。同時に県内 5 会場（神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市）の指導主事を対象にテレビ会議システムで配信した。

6) 長期研究員講習

平成 28 年 4 月 20 日（水）に、「教育実践研究の方法」（脇本健弘講師）の講義を実施した。同時に県内 3 会場（神奈川県、横浜市、相模原市）の長期研究員を対象にテレビ会議システムで配信した。

7) 非常勤講師等研修会

神奈川県内の、現職で勤務している非常勤講師、臨時的任用職員・非常勤講師として登録した者、希望する臨時的任用職員を対象とした研修会を 5 月に実施した。横浜国立大学での講義を同時に県内 5 会場（神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市）にテレビ会議システムで配信した。

第1回目 5月11日(水)

講師：附属教育デザインセンター 大内 美智子教授

「子どもが主体的に取り組む授業づくり～子どもの心をゆさぶる授業を～」

第2回目 5月18日(水)

講師：附属教育デザインセンター 佐野 泉教授

「子ども理解、児童生徒指導」

第3回目 5月25日(水)

講師：横浜国立大学教育人間科学部 泉 真由子教授

『『個』に応じた指導と個を支える『集団』の指導』

受講会場 日程	受講者数		
	5月11日	5月18日	5月25日
・横浜国立大302講義室	19名	13名	17名
(内訳)			
県立総合教育センター	(18名)	(12名)	(16名)
川崎市総合教育センター	(1名)	(1名)	(1名)
・テレビ会議システム配信	108名	82名	85名
(内訳)			
県立総合教育センター	(10名)	(2名)	(5名)
横浜市教育委員会	(76名)	(62名)	(63名)
川崎市総合教育センター	(4名)	(4名)	(4名)
相模原市立総合学習センター	(8名)	(7名)	(5名)
横須賀市教育研究所	(10名)	(7名)	(8名)
受講者合計	127名	95名	102名

8) 教育実践フォーラム2017

今年度は、「教育実践フォーラム2017」を、平成29年3月5日に、教職大学院（教育学研究科高度教職実践専攻）とともに、下記のフォーラムとして共催した。

【横浜国立大学教職大学院教育学研究科高度教職実践専攻開設記念フォーラム】

1. 目的

神奈川県内の学校では、教員の経験年数に著しく偏りができ、従来のように、管理職やベテラン教員が中心となって指導技術などを伝授する形の教員の育成が困難な状況が見受けられる中、職場における同僚性を生かした教員育成が急務といえます。このことを受けて、本学は、同僚性を構築あるいは活性化させ、学校や地域が抱える諸課題に対して中心となって活躍できる人材の養成・育成を目的として、平成29年度より教職大学院を新設します。本フォーラムでは、教職大学院を通して学校現場と大学との協働による実践研究の具現化を進めている先行大学の経験から学ぶとともに、改めて教職大学院に対する地域からの期待とご要望をお聞かせ

いただき、神奈川県における教職大学院の意義と展望を考えます。

2. テーマ

教育課題の解決方法を探る

～（教職大学院を通した）学校現場と大学との協働による実践研究の具現化～

3. 日時

平成 29 年 3 月 5 日（日） 14：00～16：30（13：30 開場）

4. 会場

横浜国立大学教育文化ホール 大集会室

5. プログラム

総合司会 大内美智子（横浜国立大学教職大学院設置準備委員会／教授）

14：00 開会あいさつ 長谷部勇一（横浜国立大学長）

14：10 来賓あいさつ 桐谷次郎氏（神奈川県教育委員会教育長）

14：20～14：50 基調講演 加治佐哲也氏（前兵庫教育大学長 前日本教職大学
院協会長 国立高等専門学校機構監事）

15：00～16：20 パネルディスカッション

パネリスト 加治佐哲也氏（基調講演者、国立高等専門学校機構監事）

北村公一氏（神奈川県教育委員会総合教育センター所長）

松原雅俊氏（横浜市教育委員会教職員人事部教職員育成課長）

小田桐恵氏（川崎市教育委員会事務局教職員課長）

佐々木隆氏（相模原市教育委員会教育局学校教育部教職員課長）

司会 高木まさき（横浜国立大学長補佐（教職大学院担当））

16：20～16：30 閉会あいさつ 杉山久仁子（横浜国立大学大学院教育学研究科長）

6. 参加定員

120 名（対象：大学教員、校長、教育委員会関係者、入学希望者等）

9) 「教師として成長し続けるために」ほか資料配布

新たに、教員養成の指標となる3つのスタンダードについても、教育デザインセンターのホームページからダウンロード可能とした（パスワード別途配布）。配布先については、別紙資料3。

「横浜国立大学 教員養成スタンダード」（学部学生用）

「横浜国立大学教職大学院 教員養成・育成スタンダード」（教職大学院用）

「学び続ける教師のために～神奈川の教員育成スタンダード～」（現職教員用）

(別紙資料1)

平成28(2016)年度 アドバイザリースタッフ登録者一覧

所 属	氏 名	専 門 分 野
センター専任	大島 聡	情報教育, 教育工学, 遠隔授業等
	野中 陽一	ICT活用による授業改善, 教育方法の工夫・改善, 学校システムの改善等
	石塚 等	教育課程, 教育行政
	大内 美智子	総合的な学習の時間, 生活科, 理科, 学級経営
	佐野 泉	生徒指導の各種(個別支援・集団支援・チームサポート)等のプログラム開発 特別活動領域での社会性育成プログラムの開発
	米澤 利明	教育課程, 学校経営
	脇本 健弘	メンタリング、人材育成
センター研究員	山本 金五	学校教育全般, 学校経営, 社会科教育
	福島 繁	学校教育全般, 学校経営
学校教育講座	新井 秀明	教育行財政学, 教育法
	有元 典文	学習心理学・認知心理学(学習環境のデザイン, 学習に関する相談一般, コンピュータ利用教育)
国語・日本語講座	高木 まさき	国語科教育
	河野 俊之	日本語教育, 日本語教師養成, 音声教育
	青山 浩之	国語(書写)教育, 書道教育, 言語文化系教育
	三宅 晶子	古典文学, 能・狂言, 古典芸能, 古典教育, 伝統的言語文化教育
	橋本 ゆかり	第二言語習得, 認知言語学, 日本語教育
	石田 喜美	読書教育, メディア・リテラシー教育
社会科教育講座	重松 克也	社会科授業づくり, 社会科授業分析
	多和田 雅保	日本近世史, 地域史研究法, 歴史資料調査法
	棚橋 信明	ヨーロッパ近現代史, 歴史教育, 記念碑文化
数学教育講座	馬場 裕	大学入試問題の解説中学・高校の数学カリキュラムの解説, 中学・高校において数学が役立っていること
	石田 淳一	小学校算数科教育の指導内容・指導方法・評価方法など
	両角 達男	数学教育学, 算数・数学の授業研究や校内研修
	山本 光	離散数学, 数学活用, 情報モラル, 著作権法入門
理科教育講座	森本 信也	理科の教授論, 学習論, 評価論
	加藤 圭司	小・中学校の理科授業構築やカリキュラム構成と評価環境教育を中心とした総合的な学習の授業づくり
	鈴木 俊彰	化学・化学実験に関すること全般
	西 栄二郎	生物教育, 環境教育, 自然史博物館や動物園を利用した総合学習など
	平島 由美子	小・中学校理科(物理分野)での実験とものづくり
	津野 宏	地球・環境化学, 化学教育
生活科教育講座	西村 隆男	消費者教育に関する教員啓発, 実践支援金融など家庭経済に関する成人向け講話など
	金馬 国晴	生活科, 総合的な学習, カリキュラムの全体構成ワークショップ型・参画型授業
音楽教育講座	小川 昌文	音楽科教育, 音楽授業実践アメリカ合衆国の音楽教育(授業, 教員養成, カリキュラム論)
	中嶋 俊夫	音楽科教育法, 歌唱指導法, イタリア歌曲指導法

所 属	氏 名	専 門 分 野
美術教育講座	大泉 義一	造形教育研究, 授業研究, デザイン教育研究
	小池 研二	中学校美術科の授業実践, 鑑賞教育
保健体育講座	海老原 修	体育科学/健康科学
	田中 英登	熱中症の予防, 生活環境と発育発達
	伊藤 信之	陸上競技, トレーニング論, コーチング論, バイオメカニクス
	物部 博文	保健学習, 健康教育
	梅澤 秋久	小学校における「かかわり合い」の授業づくり, 体育科教育, 健康教育
技術教育講座	但馬 文昭	中学技術における計測・制御
	横尾 恒隆	技術教育史, 技術教育の国際比較, 技術科教育実践論
	小林 大介	木材加工学, 木材科学, 木のものづくり指導
	坂本 智	機械加工, 金属加工
	鬼藤 明仁	技術科教育, 情報教育
家政教育講座	堀内 かおる	家庭科教育, 参加型学習(ワークショップ)の方法論, ジェンダーと教育
	杉山 久仁子	食生活に関する問題についての講義, 実験, 実習
	薩本 弥生	衣服の役割, 衣服の快適性等衣生活に関すること
	工藤 由貴子	家庭科教育, 生活経営学, 家族関係学
特別支援教育講座	中川 辰雄	聴覚障害教育, 聴覚管理, オーディオロジー
	渡部 匡隆	発達障害児への個別指導・支援計画の立案・実施・評価支援目標の課題分析・ABC分析・支援の手だてについて
臨床心理学講座	鈴木 朋子	臨床心理学, 心理検査を用いた心の理解, 保護者への対応を考える
人間文化課程	安藤 孝敏	児童・生徒と高齢者の世代間交流高齢化教育(エイジング教育)
	高橋 弘司	「新聞の読み方」「ニュースの見方」「わかりやすい文章の書き方」また他にイスラム事情, 中東地域政治, 広島・長崎被爆者問題と核問題, インドシナ難民問題など

(別紙資料2)

平成28(2016)年度 アドバイザリースタッフ派遣実績

※実施希望日順に掲載しています

	講師	実施 希望日	依頼者	依頼内容				
				講演	ワークショップ	指導 助言	研究 相談	その他
1	有元 典文	4月28日	社会福祉法人 杜の会 杜の郷			○		施設で行う内部研修の計画への指導助言
2	西村 隆男	5月11日	神奈川県高等学校教科研究会家庭部会	○				春季研究大会において、消費者教育についての講演
3	渡部 匡隆	5月25日	川崎市立田島支援学校	○		○		「授業改善」についての講演
4	大内 美智子	5月26日	横浜市立戸部小学校			○		「総合的な学習の時間」の授業の指導、研究についての助言
5	大内 美智子	5月27日	横浜市立大岡小学校			○		授業研究会の中学年部会の講師として指導助言①
6	大内 美智子	5月30日	横浜市立瀬谷さくら小学校			○		重点授業研究会での講師①
7	物部 博文	5月31日	横浜市立宮谷小学校			○		「健康科」の重点研究授業研究会の講師として助言①
8	大内 美智子	6月9日	横浜市立大岡小学校			○		授業研究会の中学年部会の講師として指導助言②
9	梅澤 秋久	6月20日	湘南三浦教育事務所	○				体育・健康教育研修会での講演「小学校における『かわり合い』の授業づくり(仮題)」
10	加藤 圭司	6月22日	川崎市立宮崎小学校			○	○	校内研究で取り組んでいる理科・生活科について、授業の参観および指導助言①
11	重松 克也	6月23日	横浜市立豊岡小学校			○		授業研究会の参観、その後研究の方向性を含めた指導助言
12	大内 美智子	6月23日	横浜市立戸部小学校			○	○	生活科・総合的な学習の時間校内授業研究会での指導助言①
13	石田 喜美	6月24日	横浜市立鶴見小学校			○		研究主題「自ら学び向かう子どもの育成～国語『読む力』をつける活動を通して」の授業者、教職員への助言
14	石田 淳一	6月27日	横須賀市立荻野小学校		○			子どもの興味関心をかきたてる教材・教具の工夫、学び合いを意識した授業展開の工夫についての研修講師
15	物部 博文	6月28日	神奈川県立座間高校	○	○			講演(対象:1学年生徒)
16	大内 美智子	6月29日	横浜市立立野小学校			○		校内重点研究の授業研究会講師①
17	高木 まさき	6月29日	横浜市教育委員会指導企画課	○				「これから求められる国語科授業」について、ポイントと具体的な実践例・実践プランの講義
18	大内 美智子	6月30日	横浜市立坂本小学校			○	○	生活科および総合的な学習の授業研講師として助言①
19	山本 金五	6月30日	川崎市立岡上小学校			○		人権尊重教育の研究に取り組んでおり、5年生社会科の研究授業の参観およびその後の指導助言
20	中川 辰雄	7月8日	横浜市立平沼小学校	○				「聞く・聴く」ことの発達に与える影響と心理に与える影響についての講演
21	有元 典文	7月11日	神奈川県立座間高校	○				薬物乱用防止講演会
22	大内 美智子	7月12日	横浜市立瀬谷さくら小学校			○		重点授業研究会での講師②
23	大内 美智子	7月15日	横浜市立富士見台小学校			○		生活科において、子どもが主体的に学び続ける学習過程の在り方を研究するにあたり、指導案などへの助言①
24	物部 博文	7月19日	神奈川県立横浜清陵総合高等学校	○				1年生を対象とした性感染症予防講演会の講師
25	高木 まさき	7月19日	川崎市立東住吉小学校	○				最近の国語科教育の動静について
26	高木 まさき	7月19日	横浜市立港北小学校	○				新しい教育課程編成に向けてのポイント、国語科教育の小学校における授業力向上に向け大切にすべき点など
27	佐野 泉	7月20日	横須賀市立池上小学校		○	○		「Y-Pアセスメント」について、アンケート実施後の分析の仕方や学級での指導の仕方について指導助言①

	講師	実施 希望日	依頼者	依頼内容					
				講演	ワークショップ	指導助言	研究相談	その他	
28	重松 克也	7月20日	大和市立下福田中学校	○					授業分析に関する講演
29	重松 克也	7月21日	横浜市立豊岡小学校	○	○		○		社会科授業の基礎的、基本的なことについての講演
30	青山 浩之	7月26日	横浜市教育委員会指導企画課	○					小中学校における書写指導の基礎・基本についての講演
31	佐野 泉	7月27日	神奈川県立相模原養護学校	○	○				人間関係や学級集団づくりの基礎的な知識、効果的な方法についての講義および簡単なアクティビティの体験
32	両角 達男	7月27日	湘南三浦教育事務所	○					管内小学校授業づくり研修会での講演(参加者:教職経験1～4年の教員)
33	渡部 匡隆	8月3日	神奈川県立鎌倉養護学校	○					指導の実践に活かす応用行動分析について
34	橋本 ゆかり	8月5日	神奈川県立総合教育センター	○					日本語指導研修講座
35	野中 陽一	8月22日	横浜市西区情報視聴覚研究会	○					iPadを活用した授業展開、指導の工夫について
36	石田 喜美	8月23日	神奈川県立横浜旭陵高等学校	○	○				ICTを活用したアクティブ・ラーニング等に関する実践事例等について
37	三宅 晶子	8月25日	神奈川県立総合教育センター	○					古典の授業づくり研修講座
38	堀内 かおる	8月26日	神奈川県立総合教育センター	○					高校生のための教職セミナー①
39	大内 美智子	8月26日	厚木市立小鮎中学校	○					子どもが主体的に取り組む授業づくり(小中連携で開催)
40	堀内 かおる	8月28日	神奈川県立総合教育センター	○					高校生のための教職セミナー②
41	佐野 泉	8月31日	横須賀市立池上小学校		○	○			「Y-Pアセスメント」について、アンケート実施後の分析の仕方や学級での指導の仕方について指導助言②
42	佐野 泉	9月8日	神奈川県立総合教育センター	○					初任者研修講座 課題解決力向上(対象:高・中等)①
43	大内 美智子	9月9日	横浜市立富士見台小学校			○			生活科において、子どもが主体的に学び続ける学習過程の在り方を研究するにあたり、指導案などへの助言②
44	大内 美智子	9月12日	川崎市立宮崎小学校			○	○		理科・生活科の研究授業の参観および指導助言①
45	物部 博文	9月13日	横浜市立宮谷小学校			○			「健康科」の重点研究授業研究会の講師として助言②
46	佐野 泉	9月15日	神奈川県立総合教育センター	○					初任者研修講座 課題解決力向上(対象:高・中等)②
47	高木 まさき	9月15日	相模原市立総合学習センター	○					国語科の説明文について～豊かにかかわり合い、ともに高め合う授業づくりを目指して～
48	石塚 等	9月16日	神奈川県立総合教育センター	○					新任副校長研修講座(県立学校)
49	石塚 等	10月3日	厚木市立荻野中学校	○					かながわ学びづくり研究における小・中合同の講演(内容:アクティブ・ラーニングの導入)
50	鈴木 朋子	10月6日	横浜市上白根コミュニティハウス			○			子ども向けのコミュニケーション講座の打合わせおよび指導助言
51	鈴木 朋子	10月8日	横浜市上白根コミュニティハウス	○		○			子ども向けのコミュニケーション講座(心理学の観点から学ぶ友達付き合いのコツなど)対象:小4～中3
52	大内 美智子	10月14日	横浜市立戸部小学校			○	○		生活科・総合的な学習の時間校内授業研究会での指導助言②
53	大内 美智子	10月17日	川崎市立東柿生小学校			○			研究主題「持続可能な地域を創出する子どもをめざして」研究授業を通し、指導助言
54	物部 博文	10月17日	神奈川県教育委員会保健体育課	○					喫煙・飲酒・薬物乱用の正しい知識と現状、実践に役立つ内容(実践例、プログラム等)について
55	中嶋 俊夫	10月21日	横浜市立川上小学校			○			重点研究校内授業研究会で授業の参観、その後指導講評

	講師	実施 希望日	依頼者	依頼内容					
				講演	ワークショップ	指導 助言	研究 相談	その他	
56	物部 博文	10月23日	神奈川県立平塚中等教育学校					○	文化祭にて保健委員会で行う企画「身体計測」への骨密度測定器の貸与および事前レク
57	中川 辰雄	10月24日	川崎市立聾学校					○	本校児童・生徒の補聴に関する相談(聴力検査、補聴器フィッティング)①
58	渡部 匡隆	10月24日	川崎市立宮崎小学校			○			特別支援級の学習の状況や支援の様子を参観し、指導助言
59	大内 美智子	10月27日	横浜市立豊岡小学校			○			公開授業研究会における講師
60	物部 博文	10月28日	神奈川県立秦野高校	○					一般的な知識に加えて、性衝動やマイノリティおよび困った相談してもよいことを盛り込んだ講演
61	大内 美智子	11月4日	横浜市立青木小学校			○			授業研究を通し、授業についての指導①
62	佐野 泉	11月8日	厚木市立林中学校	○					研究テーマ:「生きる力を高めるキャリア教育のあり方〜学校行事でキャリア発達を促す」一斉研修会での講演
63	中嶋 俊夫	11月10日	茅ヶ崎市教育委員会教育推進部 教育政策課	○					コミュニケーションの働きを活かした音楽表現を体験しながら子どもたちのために家庭や地域でできることを考える
64	中嶋 俊夫	11月12日	神奈川県立相模原中等教育学校		○	○			歌唱における発声法や音楽のとらえ方、合唱の組み立て方などについての指導助言
65	大内 美智子	11月15日	川崎市立宮崎小学校			○	○		理科・生活科の研究授業の参観および指導助言②
66	大内 美智子	11月16日	横浜市瀬谷区総合的な学習の時間研究会			○			瀬谷区一斉授業研究会、総合的な学習の時間の授業研究会での講師
67	大内 美智子	11月24日	横浜市立坂本小学校			○	○		生活科および総合的な学習の授業研講師として助言②
68	物部 博文	11月25日	横浜市立宮谷小学校			○			「健康科」の重点研究授業研究会の講師として助言③
69	大内 美智子	11月25日	横浜市立青木小学校			○			授業研究を通し、授業についての指導②
70	中川 辰雄	11月28日	川崎市立聾学校					○	本校児童・生徒の補聴に関する相談(聴力検査、補聴器フィッティング)②
71	米澤 利明	12月2日	逗子市立沼間中学校	○		○			研究授業の助言および研究テーマについての講演
72	大内 美智子	12月3日	横浜市立戸部小学校			○	○		生活科・総合的な学習の時間研究発表会での指導助言
73	大内 美智子	12月6日	横浜市立坂本小学校			○	○		生活科および総合的な学習の授業研講師として助言③
74	野中 陽一	12月6日	川崎市立川崎高等学校附属中学校	○					「学習を支える言語活動の質の向上と効果的なICT活用」をテーマとした研究報告での記念講演
75	物部 博文	12月12日	神奈川県立神奈川工業高等学校	○					男女の身体・精神的違い、メディアの誤った情報、性的欲求と性行動、性感染症やデートDVやマイノリティ等
76	渡部 匡隆	12月14日	川崎市立田島支援学校			○		○	研究テーマ「授業改善」の本発表への参観
77	石塚 等	12月14日	横須賀市立横須賀総合高校	○					次期学習指導要領の改訂について(高校の教育課程を中心に)
78	加藤 圭司	12月15日	川崎市立宮崎小学校			○	○		校内研究で取り組んでいる理科・生活科について、授業の参観および指導助言②
79	物部 博文	12月15日	松田町立松田中学校	○					薬物乱用防止教室の講師
80	大内 美智子	12月16日	横浜市立立野小学校			○			校内重点研究の授業研究会講師②
81	中嶋 俊夫	12月16日	神奈川県立相模原中等教育学校			○			校内合唱コンクールへの特別審査員としての参加および指導・講評
82	渡部 匡隆	2月22日	社会福祉法人同愛会でらん広場相談室			○			相談支援事業における相談ケースについてのスーパーバイズ④
83	鈴木 朋子	5月30日	横浜市上白根コミュニティハウス			○			当施設の事業で企画する講座への助言

	講師	実施 希望日	依頼者	依頼内容				
				講演	ワークショップ	指導助言	研究相談	その他
84	高木 まさき	8月23日	神奈川県立総合教育センター	○				確かな学力をはぐくむ教科指導研修講座1 小学校国語
85	渡部 匡隆	8月30日	社会福祉法人同愛会でらん広場相談室			○		相談支援事業における相談ケースについてのスーパーバイズ①
86	渡部 匡隆	10月5日	社会福祉法人同愛会でらん広場相談室			○		相談支援事業における相談ケースについてのスーパーバイズ②
87	渡部 匡隆	11月16日	社会福祉法人同愛会でらん広場相談室			○		相談支援事業における相談ケースについてのスーパーバイズ③
88	杉山 久仁子	1月13日	相模原市総合学習センター	○				確かな学力の向上を図る授業づくりについて
89	加藤 圭司	1月20日	川崎市立宮崎小学校			○	○	校内研究で取り組んでいる理科・生活科について、授業の参観および指導助言③
90	大内 美智子	1月26日	横浜市立富士見台小学校			○		生活科において、子どもが主体的に学び続ける学習過程の在り方を研究するにあたり、指導案などへの助言③
91	石田 喜美	1月27日	横浜市立鶴見小学校			○		鶴見小学校第6回重点研究・授業研究会における指導助言
92	中川 辰雄	1月30日	川崎市立豊学校					○ 本校児童・生徒の補聴に関する相談(聴力検査、補聴器フィッティング)③
93	大内 美智子	2月2日	川崎市立宮崎小学校			○	○	理科・生活科の研究授業の参観および指導助言③
94	大内 美智子	2月9日	川崎市立橘小学校			○	○	授業の参観とその後、子どもが主体的に学ぶための教師のしかけや手立てになどについて指導助言
95	森本 信也	2月17日	川崎市立東柿生小学校			○		校内授業研究の講師、研究の指導助言
96	中川 辰雄	2月20日	川崎市立豊学校					○ 本校児童・生徒の補聴に関する相談(聴力検査、補聴器フィッティング)④
97	大内 美智子	2月23日	横浜市立戸部小学校			○	○	生活科・総合的な学習の時間校内授業研究会での指導助言③
98	物部 博文	2月23日	中井町立中井中学校	○				性感染症について
99	物部 博文	2月27日	茅ヶ崎市立梅田中学校	○				性感染症やエイズ予防講演会の講師
100	物部 博文	3月14日	神奈川県立商工高等学校	○				保健教育講演会、思春期のからだについて(対象:高校1年生、240人)

	派遣回数	案件数
教育委員会	16	14
小学校	45	33
中学校	9	9
中等教育学校	3	3
高等学校	8	8
特別支援学校	8	4
その他	11	8
合計	100	79

(別紙資料3)

平成28(2016)年度 「教師として成長し続けるために」ほか 各資料のダウンロード用パスワード送付一覧

【資料名】『教師として成長し続けるために』

	ダウンロード用パスワード送付先(所属)	認知経路
1	神奈川県立総合教育センター	長期研究員
2	神奈川県立総合教育センター	
3	青森県総合学校教育センター	
4	秋田県横手市大雄小学校	校長
5	上越市立南川小学校	校長
6	愛知県みよし市立中部小学校	
7	愛川中学校	総括教諭
8	相模原市立東林中学校	美術科
9	相模原市立相武台中学校	
10	新潟県長岡市立岡南中学校	
11	青森県立三本木高等学校附属中学校	
12	大阪市立中野中学校	教頭
13	二宮町立二宮中学校	
14	群馬県立利根実業高等学校	
15	弘前大学教育学部附属教育実践総合センター	准教授
16	明星大学通信教育学部	NPO教育支援協会
17	群馬大学教職大学院	

【資料名】学び続ける教師のための5つの提言

	ダウンロード用パスワード送付先(所属)	認知経路
1	明星大学通信教育学部	NPO教育支援協会

【資料名】確かな学力を育てるために 解説編

	ダウンロード用パスワード送付先(所属)	認知経路
1	横浜市教育委員会	指導主事
2	愛川中学校	総括教諭

【資料名】3つの教員養成(育成)スタンダード

	ダウンロード用パスワード送付先(所属)	認知経路
1	福岡県南筑後教育事務所	
2	相模原市立大野北小学校	校長
3	綾瀬市立綾瀬中学校・城山中学校	指導教員
4	大阪教育大学	
5	明星大学通信教育学部	NPO教育支援協会
6	横浜国立大学大学院	教育学研究科修士1年
7	横浜国立大学 教育人間科学部	准教授
8	愛知大学教育学部	
9	横浜国立大学 教育人間科学部	講師
10	名古屋石田学園星城大学	特任教授
11	秋田大学大学院教育学研究科	